

CubeSuite+用RXファミリデバイス依存情報 V1.02.00へのリビジョンアップのお知らせ

CubeSuite+ のRXファミリデバイス依存情報ファイルである、CubeSuite+ DevInfo_RXをV1.01.00からV1.02.00へリビジョンアップしました。

1. アップデート対象バージョン

CubeSuite+ RXデバイス依存情報 (CubeSuite+ DevInfo_RX) V1.01.00以前

バージョンの確認方法は、以下のURLをご参照ください。

https://www.renesas.com/cs+_ver

2. リビジョンアップ内容

(1) デバイス情報の修正

以下のマイコンに関連するデバイス情報を修正しました。

- RX110グループ
- RX111グループ
- RX21Aグループ
- RX64Mグループ

(2) 注意事項の改修

RENESAS TOOL NEWS 資料番号140416/tn4 で報告した以下の注意事項を改修しました。

- RX64MグループのIORパネル表示の注意事項
- RX64Mグループ用IOヘッダファイルの注意事項

問題の詳細は、以下のURLをご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=140416tn4>

本リビジョンアップによりI/Oヘッダファイルも更新されています。

更新されたI/Oヘッダファイルは、新規にプロジェクトを作成する場合に適用されます。既存のプロジェクト中のI/Oヘッダファイルは更新されませんので、既存のプロジェクトのI/Oヘッダファイルを更新する場合は、ダミーの

プロジェクトを新規に作成し、自動生成されたヘッダファイルを、お客様のプロジェクトに手動でコピーしてください。

3. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。

製品版CubeSuite+ または 無償評価版CubeSuite+のどちらをご使用の場合も、以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

3.1 CubeSuite+ V2.00.00以降を使用している場合

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) スタートメニューから プログラム -> Renesas Electronics CubeSuite+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。
(7月1日からサービス開始)

注意: ラピッドスタートを有効にしてCubeSuite+を起動している場合は、CubeSuite+を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動してください。
ラピッドスタートによりCubeSuite+がWindows上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuite+W.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

- (2) 以下のURLからCubeSuite+ DevInfo_RX V1.02.00をダウンロードしてインストールする。(7月7日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

3.2 CubeSuite+ V1.03.00以前を使用している場合

以下のURLから無償評価版CubeSuite+ V2.02.00 をダウンロードし、インストール後に、3.1 (1) または (2) の方法でアップデートしてください。

https://www.renesas.com/cs+_download

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

